

情報通信審議会 情報通信技術分科会（第142回）議事概要

1 日時 令和元年5月21日（火） 14時00分～15時10分

2 場所 総務省 第1特別会議室（8階）

3 出席者

（1）委員（敬称略）

西尾 章治郎（分科会長）、相田 仁（分科会長代理）、
安藤 真、石戸 奈々子、伊丹 誠、江村 克己、
上條 由紀子、三瓶 政一、知野 恵子、根本 香絵、
平野 愛弓、増田 悦子（以上12名）

（2）総務省

（国際戦略局）

吉田 真人（国際戦略局長）、泉 宏哉（官房審議官）、藤野 克（総務課長）、
坂中 靖志（技術政策課長）、沼田 尚道（技術政策課技術調査専門官）

（情報流通行政局）

柳島 智（放送技術課長）

（総合通信基盤局）

秋本 芳徳（電気通信事業部長）、布施田 英生（電波政策課長）、
藤田 和重（電気通信技術システム課長）、
佐伯 宜昭（電気通信技術システム課安全・信頼性対策室企画官）、
井手 信二（電気通信技術システム課認証分析官）

（3）事務局

後潟 浩一郎（情報流通行政局総務課総合通信管理室長）

4 議 題

答申事項

- ① 「ネットワークのIP化に対応した電気通信設備に係る技術的条件」のうち「IoTの普及に対応した電気通信設備に係る技術的条件」について
【平成17年10月31日付け諮問第2020号】

【内容】

本件は、IoTの普及やネットワーク仮想化等に対応した技術基準及び資格制度の在り方並びに新たな技術を活用した通信インフラの維持・管理方策について、検討を行ったもの。

審議の結果、IPネットワーク設備委員会から報告があったとおり、答申案を了承し、一部答申することとした。

報告事項

- ① 「放送システムに関する技術的条件」のうち「FM同期放送の技術的条件」に関する検討開始について
【平成18年9月28日付け諮問第2023号】

【内容】

本件は、周波数のひっ迫が懸念されるFM放送において、複数の送信所から同一周波数による同一番組の放送を行うことで、音質を劣化させることなく高効率な周波数利用を可能にするFM同期放送に必要な技術的条件の検討を行うもの。

- ② 戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）について

【内容】

本件は、総務省で実施している競争的資金であるSCOPEに関し、本年度の取組内容及び昨年度まで研究開発課題の中から優良事例を紹介する広報資料について、総務省から説明があったもの。

本会議にて配付された資料をご覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますのでご覧ください。

また、総務省において、閲覧及び貸し出しを実施しておりますので、下記までご連絡をお願いいたします。

担 当：総務省 情報流通行政局 総務課 総合通信管理室
調整係 野川、崎山、徳永

電 話：03-5253-5432

F A X：03-5253-6063

メール johotsushin-shingikai/●/soumu.go.jp

迷惑メール防止対策をしているため、/●/を@に置き換えてください。